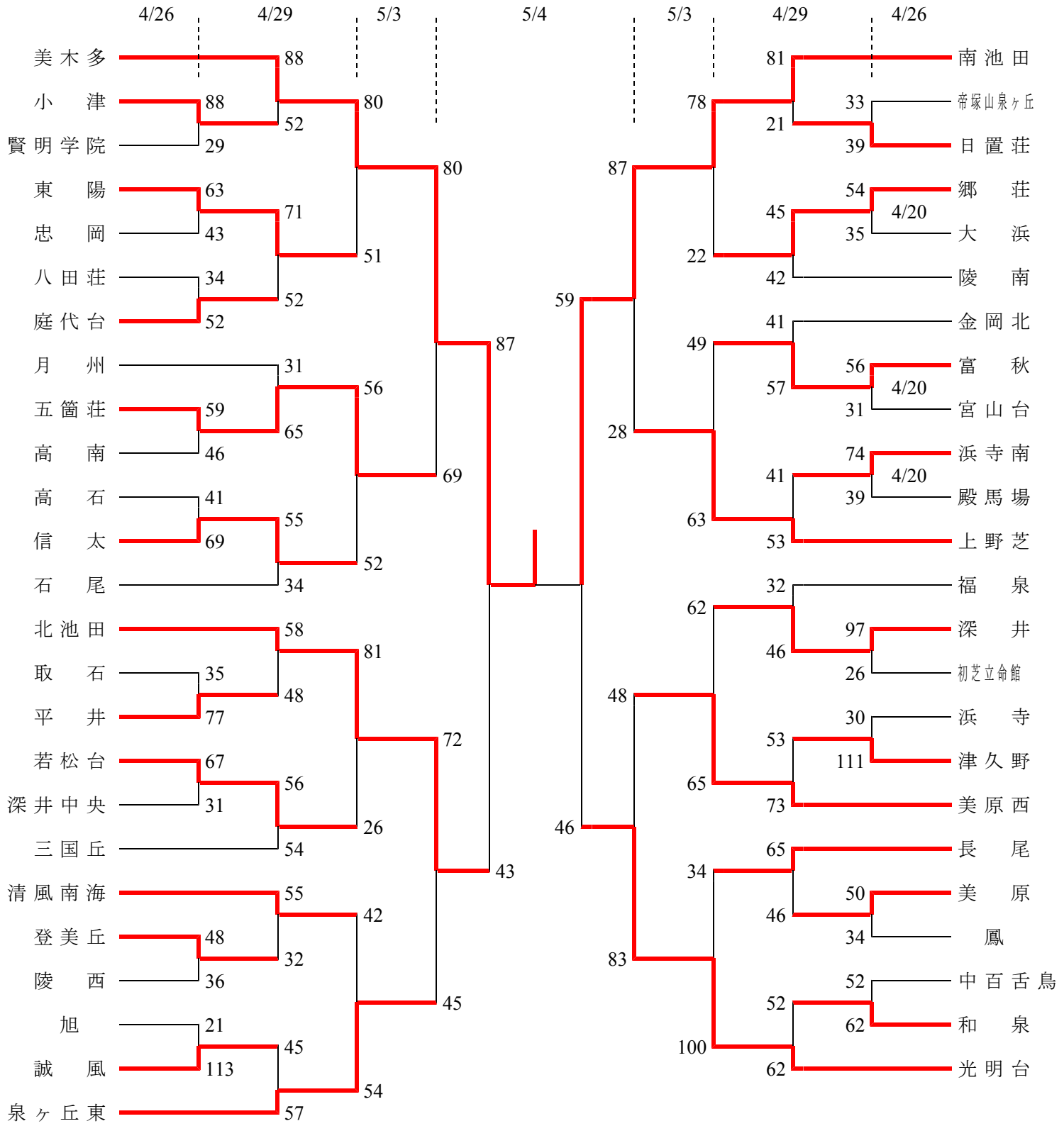


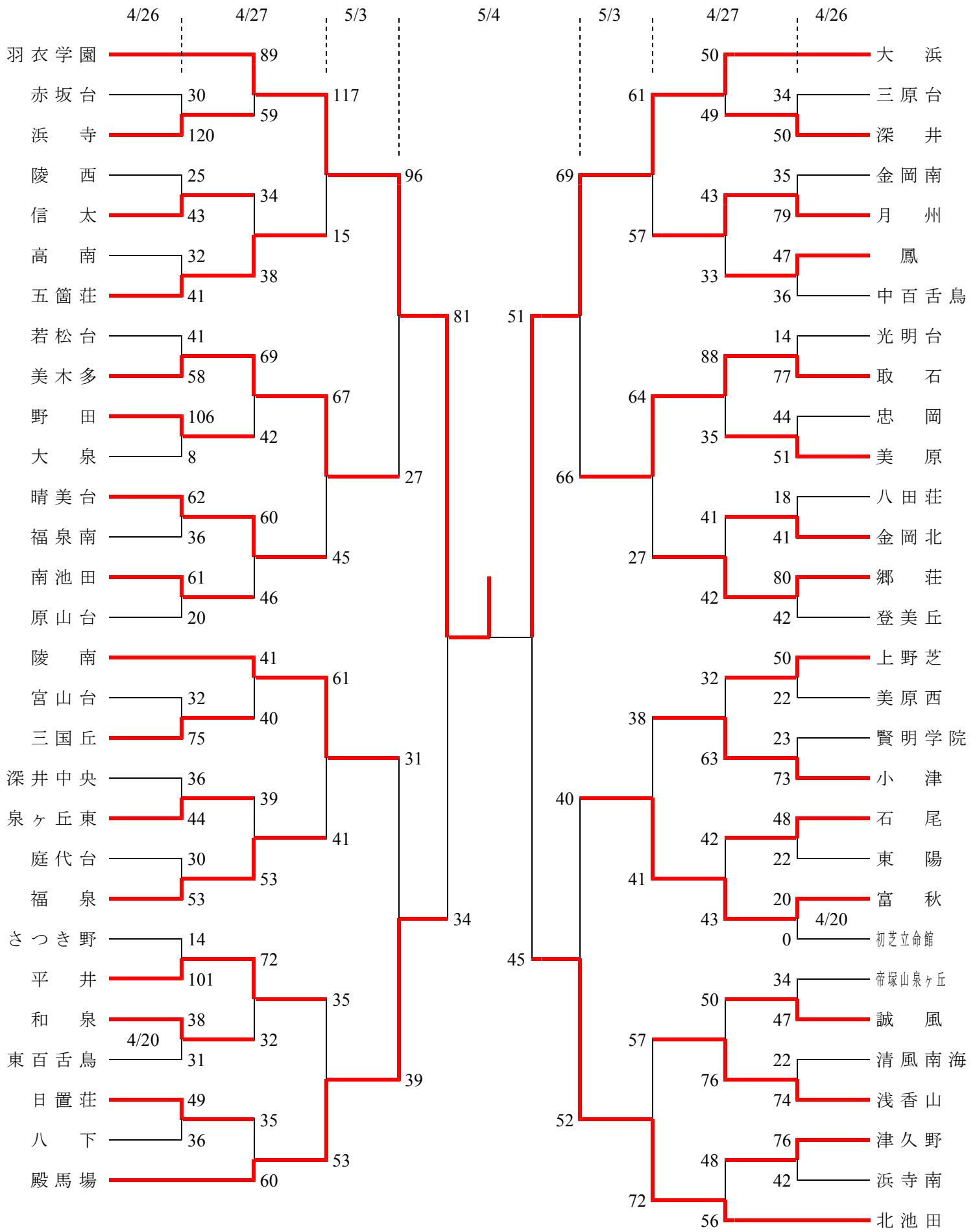
# 2014年度泉北地区春季大会

## 男子の部



決勝				
美木多	54	-	47	南池田
	10	1Q	17	
	14	2Q	8	
	16	3Q	11	
	14	4Q	11	
3位決定戦				
北池田	48	-	63	光明台

# 女子の部



決勝  
 羽衣学園 7 9 - 3 6 大浜  
 21 1Q 7  
 23 2Q 10  
 19 3Q 3  
 16 4Q 16

3位決定戦  
 殿馬場 5 7 - 3 6 北池田

## 男子決勝戦評 美木多 54 - 47 南池田

美木多④⑤⑥⑦⑪、南池田④⑤⑥⑧⑨、両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。どちらも序盤から展開の早いバスケットを繰り広げる。南池田が⑧のインサイドを上手く使い、バランスのとれたオフェンスで17-10とリードを奪う。

2Qでは南池田が美木多④⑦を警戒し、ディフェンスをチェンジしながら美木多に流れを譲らない。対する美木多は1Qで優位に立たれたインサイドを修正し、⑤の献身的なプレイや⑦の1 on 1でくらくらいつく。インサイドの修正が功を奏した美木多が差をつめ、25-24で前半を終えた。

後半に入るとどちらも一進一退の攻防を続けるが、3Q終了間際に南池田が浮き足立ったところを美木多が攻め、流れを引き寄せた。

4Qでは3Q終盤の流れそのままに美木多が連続で加点する。南池田もたまたまタイムアウトで流れを断ち切ろうとするも、美木多④が良いパスを供給し、14点差をつける。南池田は前からプレスを仕掛けるも逆転には至らず、54-47で新人戦に続き栄冠を手にした。

今後、各チームともしっかりと準備し、切磋琢磨しあって、泉北地区のチームが熱い闘いを行う夏を迎えてほしい。

(五箇荘・岩橋、浜寺南・中尾)

## 女子決勝戦評 羽衣学園 79 - 36 大浜

羽衣学園⑤⑥⑧⑨⑩、大浜⑤⑥⑦⑧⑩、両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。大浜はポストを使ったオフェンスにもっていきたいが、羽衣はディフェンスのプレッシャーを厳しくかけ、ペースをつかめませずミス誘発させる。大浜のゴールが遠く中、羽衣は確実に得点を重ね、21-7とリードして1Qを終える。

2Qで大浜はオフェンスリバウンドに積極性を見せ、流れを取り戻そうとする。しかし、羽衣は早い展開から得点を取り返し、またディフェンスでも厳しさを緩めず、点差を広げて前半を終える。

3Qに入っても羽衣のペースは変わらず、徐々に足が止まり始めた大浜が早い展開に苦しむ。

4Qで大浜が最後までボールにくらくらいつき意地をみせるものの、羽衣は最後まで厳しディフェンスや早いパスまわし、力強いプレイで強さを見せつけ、79-34で新人戦に引き続き優勝を勝ち取った。

(鳳・近藤)